

第133回理事会を開催

2021年3月11日(木)、一般社団法人電池工業会第133回理事会が新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からWeb会議で開催された。定款に基づき千歳喜弘会長(マクセルホールディング株式会社)が議長となり、第1号議案から第3号議案まで審議され、提出された議案はすべて可決承認された。

また、第4号議題から第7号議題について報告・確認された。

1. 審議事項

- (1) 第1号議題2021年度事業計画(案)の件
専務理事より説明がなされ、「2021年度事業計画」として承認された。
- (2) 第2号議題2021年度事業予算(案)の件
専務理事より説明がなされ、「2021年度事業予算」として承認された。
- (3) 第3号議題会員入会の件
2021年4月1日付で、京セラ株式会社、株式会社日本触媒の入会が承認された。

2. 報告事項

- (1) 第4号議題 職務執行状況の件
専務理事より、会長、2副会長、専務理事の職務執行状況について報告された。

- (2) 第5号議題 会員代表者変更の件

(正会員) (敬称略)

登録会員名	新代表者	届出日
(株)エンビジョン AESJ ジャパン	松本 昌一 (代表取締役社長)	2020.12.1

- (3) 第6号議題 会員退会の件

(正会員) (敬称略)

会社名	退会日
川崎重工業株式会社	2021.3.31

- (4) 第7号議題 事務局職員交代の件

着任出向職員1名、帰任出向職員1名について報告された。

以上4件について確認された。

2020年度 第2回二次電池部会を開催

2021年2月18日(木)、遠山部会長(昭和電工マテリアルズ)を議長に2020年度第2回二次電池部会をWeb会議形式で開催した。

開会に際して、事務局よりBAJ競争法コンプライアンス・ルールを順守し運営することが確認されたのち、遠山部会長ならびに清水専務理事の挨拶があった。

続いて、前回議事録の確認、各委員会の代表者による委員会活動の報告を行った。

1. 遠山部会長挨拶

各委員に対し2020年度電池工業会活動への協力に感謝します。コロナの影響で対面会議が開催できない中、Web会議などの活用で目標に沿ってしっかりと活動がされているように感じています。本日の会議では、このような状況下での20年度の成果と課題についてご報告いただき、21年度の計画に反映させていきたいと考えていますので、活発な議論をしていただければと考えています。

2. 清水専務理事挨拶

2020年度はコロナの影響で事業計画費総額に対して大幅未使用の実績となる見込みです。国内外の出張費用が大きく減少したことが要因です。しかし活動についてはWeb会議などの活用で大きな遅れなく進捗していると理解しており、委員の皆様への協力に感謝します。

2021年度についてもこの状況は続くと思われ、計画は前年予算比より縮小していますが、事業についてはWeb会議等の活用で問題なく行われるものと思っていますので、この会議での十分な議論をお願いします。

3. 各委員会からの報告

各委員会より、2020年度事業報告、2021年度事業計画が報告され、部会承認された。

1) 広報総合委員会

<2020年度事業報告>

- ・消費者に向けて、「電池の安全で正しい使い方」や「回収・リサイクル」について、各種メディアや自主イベントの手作り乾電池教室を通じて啓発活動を展開
- ・新型コロナ影響によるイベント活動大幅縮小のリカバリー策としてネット配信動画を3本作製、YouTube配信をスタートさせた。

<2021年度事業計画>

・重点推進事項：

- ①電池の安全で正しい使い方の啓発（乳幼児の誤飲事故防止、廃棄方法、リサイクル）
 - ②自主イベントの開催：でんちフェスタ、手作り乾電池教室
 - ③自動車用バッテリーの定期点検・買い替えの促進
- ・新型コロナの影響をみながらイベントの開催、キャンペーン・PR活動を推進

2) 国際環境規制総合委員会

<2020年度事業報告>

- ・国際会議への対応：ICBR（国際電池リサイクル会議）の情報共有
- ・地域別（欧州/北米/アジア/中南米）の環境規制状況のアップデート
- ・冊子「世界の電池環境規制の状況」追補電子版：審議中

<2021年度事業計画>

- ・冊子「世界の電池環境規制の状況」追補電子版：6月完成予定
- ・環境関連国際会議への対応：TWG+（日欧米電池専門家会議）、ICBR（国際電池リサイクル会議）

3) 資材委員会

<2020年度事業報告>

・共用金型管理を実施

<2021年度事業計画>

・共用金型管理を継続

4) 自動車用鉛電池リサイクル委員会

<2020年度事業報告>

・SBRA 自主回収と運営に問題が無い事を確認

- ①SBRA回収量は14年当時量に増加
- ② 関連団体との連携強化（JIMA）
＜2021年度事業計画＞
 - ・SBRAの自主回収推進とシステム運営状況の確認
- ①廃電池輸出货量推移、SBRA回収量確認
- ②関連団体との連携強化
- ③委託先監査

5) 二次電池技術委員会

- * 報告多数のため、各項目ポイントのみ記載する。
- ＜2020年度事業報告＞
 - ・IEC規格対応：IEC60095シリーズ（始動用鉛電池・補機用）の改正中
 - ・JIS規格対応：JIS D5302（二輪車始動用鉛）審議中。日本規格協会へ改正案応募
 - ・SBA規格（電池工業会規格）対応：3規格素案完成、年度内に審議予定
 - ・海外対応（Web会議）：BCI総会、EUROBA総会
- ＜2021年度事業計画＞
 - ・IEC規格対応：IEC60095シリーズ（始動用鉛電池・補機用電池）のFDIS策定
 - ・JIS規格対応：JIS D5302（二輪車始動用鉛）改正、JSA公募事業開始
 - ・SBA規格（電池工業会規格）対応：委員会中立者不足問題の取組開始
 - ・海外対応：EUROBA総会（欧州）、BCI総会（米国）、IEC会議（欧州）

6) PL委員会

- ＜2020年度事業報告＞
 - ・事件事例情報を収集し、国土交通省ならびに全日本トラック協会等への説明実施
- ＜2021年度事業計画＞
 - ・事件事例情報を収集、国土交通省及びトラック協会など関係団体への定期報告
 - ・鉛電池の安全啓発活動の推進：
 - ①交通イベントへの参加
 - ②リーフレットの作成

7) 産電リサイクル委員会

- ＜2020年度事業報告＞
 - ・産業用鉛電池のリサイクル状況の確認
- ①広域回収量：19年度比5%増、5年連続増加
- ②広域回収マニュアル：ホームページ、リーフレット完了

- ③環境省、経産省への回収量報告完了
＜2021年度事業計画＞
 - ・産業用鉛電池のリサイクル状況の確認
- ①広域認定各社での回収量増に向けPR、啓発活動継続
- ②広域認定変更申請取りまとめと環境省調整
- ③回収量取りまとめと環境省、経産省報告
- ④ Ni-Cd広域処理先の新規検討、視察予定

8) 環境委員会

- ＜2020年度事業報告＞
 - ・海外環境規制の確認と共有
 - ・ELV・電池指令：EUROBATからの協力依頼に対し協議中
- ①新電池規則案：コメント案を合同提出
- ②ELV案22年初に公表を確認
- ＜2021年度事業計画＞
 - ・国内、海外環境情報の確認と対応
- ①鉛電池に関する国内外の環境規制状況の変化の確認、SDSガイドライン改訂検討
- ②欧州電池指令・ELV指令：EU、EUROBAT等からの情報監視および対応協議

4. 事務局報告

欧州新電池規制案について 特に鉛電池に関連しそのような要求事項を概略説明

2020年度 第4回一次電池部会を開催

2021年2月17日(水)、成重部会長(FDK)を議長に2020年度第4回第一次電池部会をWeb会議形式で開催した。

開会に際して、成重部会長よりBAJ競争法コンプライアンス・ルールに則り部会進行する旨の宣言がなされたのち、清水専務理事の挨拶、続いて前回議事録の確認、各委員会の代表者による委員会活動の報告を行った。

1. 清水専務理事挨拶

2020年度は新型コロナの影響もあり、事業計画費総額に対して大幅減の使用見込みとなる。これは、国内・海外の出張がなくなったためであるが、Web会議での対応・新しい働き方により、工業会活動の質は低下していないと考える。皆さんのご協力に感謝したい。

2021年度もこの状況は続くと思う。2021年度の予算は前年計画比減を計上予定であるが、この中身について、十分な審議をお願いしたい。

2. 各委員会からの報告

各委員会より、2020年度事業報告、2021年度事業計画が報告され、部会承認された。

1) ボタン電池回収推進委員会

<2020年度事業報告>

- ・回収活動：協力店数は微増、回収重量は2桁増。
- ・サンプリング調査：排出された空気亜鉛電池の水銀含有量調査を実施、水銀含有率低下を確認
- ・条約・国内法改正に向けた取り組み：水俣条約見直しに向け、BAJ主導で海外電池工業会との共同意見書を4月に提出

<2021年度事業計画>

- ・回収活動：回収協力店数、回収重量とも微増を計画。
- ・サンプリング調査：酸化銀電池、アルカリボタン電池、空気亜鉛電池の調査継続。
- ・条約・国内法改正に向けた活動：水俣条約改正：原案の業界意見取りまとめとCOP4への出席者へのアプローチ

2) 資材委員会

<2020年度事業報告>

- ・主要4材料の需給・価格動向の調査

<2021年度事業計画>

- ・電池主要4材料の需給動向確認

- ・JOGMECとの電池材料に関する意見交換

3) 消費者委員会

<2020年度事業報告>

- ・有事の支援物資供給可能数定期更新と経産省へ報告
- ・会員外の誤飲防止パッケージの市場導入調査

<2021年度事業計画>

- ・有事の支援物資供給可能数定期更新と経産省へ報告
- ・災害発生時の支援物資対応の実践（経産省要請時）

4) PL委員会

<2020年度事業報告>

- ・2019年度のクレーム情報の収集と傾向分析
- ・一次電池安全確保のための表示に関するガイドライン（第9版）発行
- ・NITE、国民生活センターの事故情報を委員会開催時に共有

<2021年度事業計画>

- ・2020年度の一次電池重要クレーム情報の集計・分析と使用方法等の啓発強化
- ・NITE、国民生活センターの事故情報の共有

5) 技術委員会

* 報告多数のため、各項目ポイントのみ記載する。

<2020年度事業報告>

- ・JIS規格原案作成：JIS C 8513（リチウム一次電池の安全性）改訂版発行
- ・IEC国際規格原案作成：IEC60086-1（一次電池通則）第13版のCDV・FDISに対する審議
- ・環境規格分科会：IEC 60086-6（一次電池環境規格ガイダンス）第2版メンテナンス開始合意
- ・IEC/TC 35（一次電池専門委員会）：IEC/TC 35国際会議：Plenary会議にWeb会議参加
- ・リチウム一次電池関連の規格審議およびリチウム電

- 池輸送規制対応：IEC 60086-4（リチウム一次電池の安全性）誤飲時の試験方法をセルWGと検討
 - ・リチウムコイン二次電池国際規格WG：IEC 61960-4（コイン形リチウム二次電池性能規格）IS発行
- <2021年度事業計画>
- ・JIS規格原案作成：JIS C 8500（一次電池通則）およびJIS C 8515（個別製品仕様）の改正原案作成活動
 - ・IEC国際規格原案作成：IEC 60086-1（一次電池通則）IS 2021/07予定
 - ・IEC/TC 35（一次電池専門委員会）幹事国業務の推進と国際会議への参画：IEC/TC 35国際会議：2021年5月Web会議、2021年10月福岡会議

- ・コイン形リチウム二次分科会：IEC 61960-4（コイン形リチウム二次電池の性能規格）の第2版審議
- ・環境規格分科会：IEC 60086-6（一次電池環境規格ガイダンス）の第2版プロジェクトの推進

6) 国際環境規制総合委員会

- *二次電池部会 国際環境総合委員会の欄をご参照ください。

7) 広報総合委員会

- *二次電池部会 広報総合委員会の欄をご参照ください。

第98回二次電池第2部会電池部会を開催

2021年2月12日(金)、湯浅部会長(パナソニック)を議長に第98回二次電池第2部会をWeb会議方式で開催した。冒頭でBAJ競争法コンプライアンスルールを順守することを確認したのち、湯浅部会長、清水専務理事からの挨拶があり、続いて各委員会の代表から2020年度の活動報告と2021年度の活動計画が報告された。

1. 湯浅部会長挨拶

本年度は一度も集まれなかった中、皆さんのご尽力に感謝する。環境の変化として、2つのキーワードがあると思う。1つ目の<ニューノーマル>ではオンラインが続き、よりロジカルな交渉が求められ、2つ目の<カーボンニュートラル>では、蓄電池は流れに乗ってきていると思う。皆さんに期待したい。

2. 清水専務理事挨拶

2020年度は国内/海外の会議がWeb会議となり費用が未使用になったが、質は低下していないと思う。2021年度もWeb会議で出来るものはWeb会議で、対面が必要なものはきっちりと見極めることで、予算を削減している。欧州電池規則やLCAなど増々やることは多くなっているが、引き続き対応をお願いする。

3. 各委員会からの報告

各委員会より、2020年度事業報告、2021年度事業計画が報告され、部会承認された。

1) 技術委員会

- *報告多数のため、各項目ポイントのみ記載する。
- <2020年度事業報告>
- ・民生用：Ni系特性（IEC 61951-1、IEC 61951-2）：CD（委員会原案）作成完了見込
 - ・産業用：産業用LIB（IEC 62619：FDIS見込、IEC 62485-5、IEC 62485-6：IS発行済）
 - ・車載用：非駆動用LIB 性能（IEC 63118）CD（委員会原案）来年度再提案
 - ・環境：民生用二次電池の環境規格 日本原案を基にFDIS（最終規格案）策定
 - ・安全技術：内部短絡代替試験の規格化に協力。JARI（日本自動車研究所）作成のCDは回付
 - ・PSE：「LIB搭載電気製品の基準検討に向けた基礎調査のための検討委員会」に参加
 - ・リユース：リユースガイダンス規格はNP可決 今年度中にCD発行の見込
 - ・LIB搭載機器：AV/IT機器に用いられるLIBの防火エンクロージャーの国内意見を集約

<2021年度事業計画>

- ・民生用：Ni系特性（IEC 61951-1,IEC 61951-2 Ed5）CD（委員会原案）対応
- ・産業用：産業用LIB安全規格（IEC 62619 Ed2）IS（国際規格）発行予定
- ・車載用：非駆動用LIB 性能（IEC 63118）CD（委員会原案）審議とCDV（投票用原案）へ移行予定
- ・環境：民生用二次電池環境規格 日本案をベースにしたIS（国際規格）を発行予定
- ・安全技術：内部短絡代替試験の規格化に協力（JARI 日本自動車研究所と連携）
- ・PSE：電気用品安全法によるLIBの規制内容の変更が行われる状況を注視・適切対応
- ・リユース：リユースガイダンス規格のCD審議（駆動用車載LIB、車載LIB協議会と連携）
- ・LIB搭載機器：家電規格（JIS C 9335-1）電池パート改定を支援（JSA 日本規格協会）

2) 国際電池規格委員会

<2020年度事業報告>

IEC規格会議で日本がプロジェクトリーダーを担当
日本原案を国際標準化として推進

- ・産業用LIB安全と民生用二次電池環境は最終規格案に推移
- ・産業用NiMH安全は国際規格発行済
- ・民生用LIB安全規格は駆動用車載LIB規格の試験方法を採用方向
- ・非駆動用車載LIB：TC21で継続審査
- ・ANSI規格：NiCd/NiMH（性能・安全）及びLIB性能・安全はIEC規格に整合し年度内に発行

<2021年度事業計画>

- IEC / 米国の規格対応において 日本提案の継続提起
- ・産業用LIB 安全と民生用二次電池環境の国際標準化の推進と民生用NiMH性能の原案を作成
 - ・非駆動用車載LIB：性能規格は、自動車業界が要求する試験条件及び判定基準の再交渉を継続
 - ・ANSI規格：LIB性能規格は新電池系規格化に取り込む意向が有るので注視して対応

3) 国際電池輸送委員会

<2020年度事業報告>

- ・リチウム電池の新クラス分けの基本試験方法を確認
- ・UN輸送勧告と航空輸送規則を整合させる提案を審議
- ・類焼試験方法の基本試験を確認

- ・小型全固体LIB輸送WGを発足
- ・輸送の手引書（2021年版）を発行

<2021年度事業計画>

- ・輸送規則のベースである国連勧告改定に参画し 新クラス分けの試験方法にも協力
- ・電池関連の航空輸送規制強化に対応
- ・航空輸送の新包装基準策定に参画し 基本試験の規格決定に協力
- ・小型全固体LIBの輸送規則緩和を2021年秋にUN危険物委員会（国連勧告改定）に提案

4) 普及促進委員会

<2020年度事業報告>

- ・20年度版提言書：政府カーボンニュートラル対応で内容を大幅見直し
- ・消防庁：出力50kW以上の充電器（蓄電池内蔵）関係法令に提言
- ・電解液総量規制の適正化は交渉継続中

<2021年度事業計画>

- ・21年度版提言書作成：政府カーボンニュートラル対応に向けた政策提案
- ・消防庁：電解液総量規制の適正化継続交渉
- ・電力貯蔵用蓄電池規定（日本電気協会）の改訂に協力

5) 駆動用車載LIB委員会

<2020年度事業報告>

リユースに係わる課題を整理しMETIやJARIと連携して規格策定を推進

- ・EUでの規制状況把握を実施
- ・ガイダンス規格はNP可決 製品規格には意見発信で連携
- ・EU電池規則に関し経産省と連携し、BAJ意見を提起

<2021年度事業計画>

- リユースに係わる規格に関しMETI、JARI、TC120と連携して策定を推進
- ・車載LIB再利用に関し動向の調査と意見提起
 - ・ガイダンス規格の推進と製品規格マネジメント規格の仕上げに協力
 - ・欧州の動きの情報収集

6) PL委員会

<2020年度事業報告>

電池の正しい使い方の啓発資料のHP掲示と事故状

況の把握

- ・表示ガイドライン補足版をBAJ HPに掲載
- ・モバイル3製品について市場事故状況の把握
- ・自転車/掃除機の事故状況分析を追加

<2021年度事業計画>

事故状況の重点事象に着目し安全への啓発活動を強化

- ・増加している問題事象に対する啓発活動強化
- ・モバイル3製品、自転車、掃除機について市場事故状況の把握を継続

7) 再資源化委員会

<2020年度事業報告>

回収先表示の実態調査開始

- ・充電式電池使用機器の回収先表示を調査
- ・ホームページの充電式電池関連記事の見直しとQ&Aの掲載内容策定
- ・「リチウムイオン蓄電システム リサイクルマニュアル作成ガイドラン第2版」JEMAと共同で10月発行

<2021年度事業計画>

充電式電池の回収の実態調査を継続

- ・充電式電池使用機器の使用済み電池の回収方法、回収先表示・記載の実態調査継続
- ・市町村の充電式電池回収のWeb会議調査
- ・ホームページの充電式電池関連記事見直

8) 広報総合委員会

*二次電池部会 広報総合委員会の欄をご参照。

9) 国際環境規制総合委員会

*二次電池部会 国際環境規制総合委員会の欄をご参照。

4. JBRC報告

<2020年度事業状況>

小型充電式電池の安全な回収・再資源化処理の強化に取り組む

- ・回収量状況（2020.3Q累計）：前年同期比 138.4%、
- ・排出者登録数の推移：2020年3月末比 純増数+638

<2021年度JBRC事業方針（案）>

「安全で持続可能な仕組みと体質の強化」

- ・小型充電式電池の安全な回収・収集運搬業務の強化
- ・管理・運営業務の盤石化

2021年度 蓄電池設備整備資格者講習のご案内

電池工業会では、蓄電池設備に関する専門的な知識・技能を習得し、蓄電池設備整備資格者の資格を取得するための講習を行います。2021年度は以下の日程で開催します。

2021年度 蓄電池設備整備資格者講習実施予定表

実施地	実施日	講習会場	申請書提出先	申請受付期間 (申請方法)
北海道	2021年 6月17日(木) 6月18日(金)	北海道建設会館 〒060-0004 札幌市中央区北4条西3-1 TEL: 011-261-6218	一般社団法人 北海道消防設備協会 〒060-0004 札幌市中央区北4条西5-1-4大 樹生命札幌共同ビル3階 TEL: 011-205-5951	5月6日(木)～ 5月19日(水) (郵送)
東京都①	7月1日(木) 7月2日(金)	連合会館 〒101-0062 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL: 03-3253-1771	一般社団法人 電池工業会 〒105-0011 港区芝公園3-5-8機械振興会 館3階 TEL: 03-3434-0261	5月10日(月)～ 5月21日(金) (郵送)
愛知県	8月5日(木) 8月6日(金)	ウィルあいち (愛知県女性総合センター) 〒461-0016 名古屋市中区上野杉町1番地 TEL: 052-962-2511	一般財団法人 愛知県消防設備安全協会 〒460-0001 名古屋市中区三の丸3-2-1愛知 県東大手庁舎6階 TEL: 052-962-0707	6月7日(月)～ 6月11日(金) (郵送)
宮城県	8月19日(木) 8月20日(金)	ハーネル仙台 〒980-0014 仙台市青葉区本町2-12-7 TEL: 022-222-1121	一般社団法人 宮城県消防設備協会 〒980-0014 仙台市青葉区本町3-5-22宮城 県管工事会館2階 TEL: 022-223-3650	6月24日(木)～ 7月14日(水) (郵送)
大阪府	9月2日(木) 9月3日(金)	たかつガーデン (大阪府教育会館) 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL: 06-6768-3911	一般財団法人 大阪府消防防災協会 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-4-12大 阪天満橋ビル7階704号室 TEL: 06-6943-7654	7月12日(月)～ 7月21日(水) (郵送)
広島県	9月9日(木) 9月10日(金)	広島県情報プラザ 〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 TEL: 082-240-7700	一般財団法人 広島県消防設備協会 〒730-0037 広島市中区中町8-18広島クリ スタルプラザ7階 TEL: 082-243-2002	7月19日(月)～ 7月30日(金) (郵送)
愛媛県	9月30日(木) 10月1日(金)	松山市総合コミュニティセンター 〒790-0012 松山市湊町7-5 TEL: 089-921-8222	一般財団法人 愛媛県消防設備協会 〒790-0811 松山市本町7-2愛媛県本町ビ ル2階 TEL: 089-996-7141	8月17日(火)～ 8月31日(火) (郵送)
東京都②	10月28日(木) 10月29日(金)	機械振興会館 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL: 03-3434-8216	一般社団法人 電池工業会 〒105-0011 港区芝公園3-5-8機械振興会 館3階 TEL: 03-3434-0261	8月16日(月)～ 8月27日(金) (郵送)
神奈川県	11月24日(水) 11月25日(木)	神奈川県電気工事会館 〒231-0034 横浜市中区三吉町4-1 TEL: 045-251-4671	一般財団法人 神奈川県消防設備安全協会 〒231-0023 横浜市中区山下町1番地シルク センター4階408号室 TEL: 045-201-1908	9月1日(水)～ 9月7日(火) (郵送)
沖縄県	12月9日(木) 12月10日(金)	結の街(浦添市産業振興センター) 〒901-2122 浦添市勢理客4-13-1 TEL: 098-870-1123	一般社団法人 沖縄県消防設備協会 〒900-0012 那覇市泊3-1-26 TEL: 098-943-5574	10月18日(月)～ 10月29日(金) (郵送)
福岡県	2022年 1月13日(木) 1月14日(金)	福岡商工会議所 〒812-8505 福岡市博多区博多駅前2-9-28 TEL: 092-441-1110	一般財団法人 福岡県消防設備安全協会 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-1-10オフ イスニューガイアセレス赤坂門No.19 5階 TEL: 092-722-1265	11月29日(月)～ 12月17日(金) (郵送)

(注) 定員になり次第締め切りますので、申請受付期間内において、お早めに申請してください。
新型コロナウイルスの影響により、日程・定員等内容が変更となる場合もございますので、予めご了承ください。最新の情報は、電池工業会ホームページ (<http://www.baj.or.jp/>) にて随時アナウンスさせていただきますので、ご注視下さるようお願い申し上げます。

[問い合わせ先] 一般社団法人 電池工業会 (〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内、TEL 03-3434-0261)

2021年度 蓄電池設備整備資格者再講習実施予定

蓄電池設備整備資格者が資格取得後、5年ごとに受けていただく再講習を2021年度は以下の予定で行います。

受講該当者には4月上旬に電池工業会から「再講習のご案内」をご自宅宛てに郵送しますが、前回受講後に住所を変更され、住所変更の手続きを行っていない場合には、ご案内が届かないことがあります。急ぎ住所変更の手続きを行ってください。

2021年度 蓄電池設備整備資格者再講習実施予定表

実施地	講習日	講習会場	申請受付期間
東京都①	2021年 6月11日(金)	連合会館 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL: 03-3253-1771	4月1日から4月28日(水)まで
岩手県	6月24日(木)	アイーナ(いわて県民情報交流センター) 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 TEL: 019-606-1717	4月1日から5月14日(金)まで
香川県	7月16日(金)	サンポートホール高松 高松市サンポート2-1(ホール棟) TEL: 087-825-5000	4月1日から6月10日(木)まで
愛知県①	8月4日(水)	ウィルあいち(愛知県女性総合センター) 名古屋市東区上笠杉町1番地 TEL: 052-962-2511	4月1日から6月21日(月)まで
宮城県	8月18日(水)	ハーネル仙台 仙台市青葉区本町2-12-7 TEL: 022-222-1121	4月1日から6月25日(金)まで
大阪府①	9月1日(水)	たかつガーデン(大阪府教育会館) 大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL: 06-6768-3911	4月1日から7月9日(金)まで
広島県	9月8日(水)	広島県情報プラザ 広島市中区千田町3-7-47 TEL: 082-240-7700	4月1日から7月20日(火)まで
愛媛県	9月29日(水)	松山市総合コミュニティセンター 松山市湊町7-5 TEL: 089-921-8222	4月1日から8月4日(水)まで
大阪府②	10月13日(水)	たかつガーデン(大阪府教育会館) 大阪市天王寺区東高津町7-11 TEL: 06-6768-3911	4月1日から8月20日(金)まで
北海道	10月22日(金)	北海道建設会館 札幌市中央区北4条西3-1 TEL: 011-261-6218	4月1日から8月27日(金)まで
東京都②	11月12日(金)	連合会館 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL: 03-3253-1771	4月1日から7月30日(金)まで
神奈川県	11月26日(金)	神奈川県電気工事会館 横浜市中区三吉町4-1 TEL: 045-251-4671	4月1日から10月1日(金)まで
愛知県②	12月3日(金)	ウィルあいち(愛知県女性総合センター) 名古屋市東区上笠杉町1番地 TEL: 052-962-2511	4月1日から10月22日(金)まで
沖縄県	12月8日(水)	結の街(浦添市産業振興センター) 浦添市勢理客4-13-1 TEL: 098-870-1123	4月1日から9月30日(木)まで
東京都③	12月21日(火)	連合会館 千代田区神田駿河台3-2-11 TEL: 03-3253-1771	4月1日から8月31日(火)まで
福岡県①	2022年 1月12日(水)	福岡商工会議所 福岡市博多区博多駅前2-9-28 TEL: 092-441-1110	4月1日から11月10日(水)まで
福岡県②	1月27日(木)	福岡県自治会館 福岡市博多区千代4-1-27 TEL: 092-651-4284	4月1日から11月19日(金)まで

●受講料:9,900円(消費税込) 払込手数料は受講者負担です。

●免状の再交付、住所変更等

- 免状を亡失、滅失、汚損又は破損した場合、及び氏名が変わった場合には、再交付の申請をしてください。
- 再交付を希望する方は、郵便番号、住所、氏名を明記した返信用封筒(84円分の切手貼付)を同封し、電池工業会へ申請用紙等を請求してください。(再交付には手数料1,100円(消費税込)が必要です。払込手数料は申請者負担です。)
- 住所変更又は勤務先変更等がある場合はFAX又はホームページ上で受け付けています。

2021年2月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	5日(金)	蓄電池設備整備資格者講習実施委員会	蓄電池設備整備資格者講習、福岡県会場の可否判定。
	9日(火)	新種電池研究会	新種電池に関する情報交換、他。
	10日(水)	蓄電池設備認定委員会	蓄電池設備資格登録の審査、型式認定の審査。
	19日(金)	広報総合委員会	年間活動計画、交通広告、他。
二次電池部会	5日(金)	自動車鉛分科会	JIS D5302改正審議、IEC60095制定審議。
	12日(金)	据置アルカリ分科会	SBA G 0507規格審議、JIS C 8706他見直し調査。
	18日(木)	二次電池部会	各総合委員会、委員会の年間活動実績報告、21年度計画承認。
	19日(金)	充電器分科会	9資-01改正審議。
	19日(金)	用語分科会	SBA S 0405改正審議。
	22日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域認定申請状況確認、リーフレットTS-008c改訂審議、他。
	25日(木)	小形鉛分科会	SBA G 0202、SBA S 0407改正審議。
	26日(金)	JIS C8707-1改正原案作成委員会	JIS C8707-1改正審議。
二次電池第2部会	2日(火)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	3日(水)	技術委員会	技術全般に係る審議事項への対応。
	10日(水)	法規WG	蓄電池の規制検討。
	10日(水)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討。
	12日(金)	二次電池第2部会	各委員会からの報告および審議。
	15日(月)	駆動用車載LIB委員会・リユース規格分科会合同会議	車載LIBのリユースに関する検討。リユースガイダンス規格の検討。欧州電池規則についてのコメント検討。
	17日(水)	据置LIB分科会	IEC,ISO規格対応。
	18日(木)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。
	18日(木)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 ED2検討、電安法の確認試験対応協議、他。
	19日(金)	産業用ニッケル水素分科会	JIS規格検討。
	24日(水)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	24日(水)	普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討。
	26日(金)	法規WG	蓄電池の規制検討。
一次電池部会	3日(水)	合同委員会(規格小委員会、リチウム小委員会)	IEC60086-5 ED5 CDV 各国コメント対応、2021年度規格開発体制の検討、JIS C 8515公募資料対応、他。
	4日(木)	リチウム小委員会	IEC対応、リチウム電池輸送規制対応、他。
	5日(金)	技術委員会	各小委員会・WGの2020年度事業報告及び2021年度事業計画審議、他。
	9日(火)	リチウムコイン二次電池国際規格WG	ISO TC114 WG1 小グループ会議対応審議、他。

※会議は適宜Web会議等を活用

12月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2020年12月）

単位：数量－千個、金額－百万円（小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	342,061	84,378	87%	105%	3,958,648	913,434	89%	102%
一次電池計	235,706	8,704	95%	92%	2,534,441	92,203	89%	93%
酸化銀電池	47,044	863	77%	89%	501,540	8,739	65%	78%
アルカリ乾電池計	108,779	4,607	92%	84%	1,242,533	51,105	103%	97%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	22,951	1,244	118%	82%	251,505	14,873	123%	103%
リチウム電池	79,883	3,234	117%	108%	790,368	32,359	90%	92%
二次電池計	106,355	75,674	72%	107%	1,424,207	821,231	89%	103%
鉛電池計	3,087	19,173	103%	104%	29,570	185,587	94%	96%
自動車用	2,516	13,516	104%	104%	22,817	119,826	94%	95%
その他の鉛蓄電池	571	5,657	103%	104%	6,753	65,761	95%	98%
アルカリ蓄電池計	42,886	17,936	90%	120%	481,987	190,864	89%	97%
ニッケル水素	40,186	17,449	91%	123%	448,077	184,195	89%	98%
その他のアルカリ蓄電池	2,700	487	76%	73%	33,910	6,669	83%	82%
リチウムイオン蓄電池計	60,382	38,565	62%	103%	912,650	444,780	90%	109%
車載用	22,882	25,291	38%	102%	544,287	313,773	90%	111%
その他	37,500	13,274	102%	107%	368,363	131,007	89%	103%

12月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2020年12月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計 (輸 出)	181,517	50,371	94%	115%	2,021,525	511,187	88%	95%
一次電池計	105,826	2,869	101%	113%	1,000,978	27,811	83%	92%
マンガン	258	10	—	—	963	51	—	—
アルカリ	10,002	152	207%	176%	114,433	1,847	157%	139%
酸化銀	42,313	711	75%	93%	376,257	5,749	66%	78%
リチウム	53,253	1,899	125%	128%	508,638	16,909	90%	91%
空気亜鉛	0	0	0%	0%	682	8	56%	46%
その他の一次	0	97	39%	48%	4	3,247	79%	107%
二次電池計	75,691	47,501	85%	115%	1,020,547	483,376	93%	95%
鉛蓄電池	148	1,022	85%	86%	1,602	11,004	78%	74%
ニカド	919	137	69%	94%	10,129	1,381	80%	78%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	1	31%	41%
ニッケル水素	14,496	8,317	108%	75%	152,670	94,436	105%	81%
リチウムイオン	49,627	27,888	77%	144%	740,974	264,748	88%	118%
その他の二次	10,501	10,137	108%	106%	115,171	111,807	121%	75%
全電池合計 (輸 入)	120,524	21,737	81%	102%	1,608,643	222,203	104%	97%
一次電池計	111,078	1,731	80%	88%	1,515,279	23,854	105%	102%
マンガン	11,213	114	74%	73%	161,867	1,702	100%	98%
アルカリボタン	2,479	21	59%	60%	42,656	327	147%	148%
アルカリその他	81,728	993	81%	81%	1,113,859	13,718	106%	104%
酸化銀	195	8	158%	164%	2,103	73	128%	124%
リチウム	11,825	487	96%	117%	132,354	6,078	94%	95%
空気亜鉛	3,637	71	58%	60%	62,388	1,297	101%	100%
その他の一次	1	36	20%	236%	52	659	39%	145%
二次電池計	9,447	20,005	98%	104%	93,364	198,348	89%	96%
鉛蓄電池	949	4,159	126%	121%	8,584	39,458	103%	108%
ニカド	46	100	362%	74%	599	1,395	82%	83%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	1	—	—
ニッケル水素	2,946	485	101%	98%	25,458	4,574	109%	96%
リチウムイオン	5,458	14,277	93%	100%	58,113	142,630	82%	92%
その他の二次	47	984	70%	113%	611	10,289	52%	118%